

# 東村山市一般廃棄物処理基本計画 実行計画

---

令和元年度実績報告書

東村山市

## 目 次

はじめに	1
施策の体系	2
令和元年度の取り組み状況	
1. 発生抑制・排出抑制、再使用の推進	
(1) 発生抑制・排出抑制に関する取り組み	
① 食品ロス削減の取り組みの推進	3
② 生ごみの水切りの促進	3
③ 生ごみの自家処理の促進	4
④ 集団資源回収の推進	4
⑤ レジ袋の削減	5
⑥ リサイクルショップ活動の拡充	5
⑦ ごみ減量・リサイクルを促進するための販売事業者の紹介	5
⑧ 事業系ごみ(行政収集分)における排出事業者責任の明確化	6
⑨ 事業系ごみ(民間収集分)の排出指導	6
⑩ 事業系ごみ(事業用大規模建築物)の減量及び再利用等の指導・監督	6
⑪ 店頭回収の拡大(店頭回収)	7
⑪ 店頭回収の拡大(自動販売機脇回収ボックス)	7
(2) 再使用に関する取り組み	
① フリーマーケット、不用品交換の推進(フリーマーケット)	8
① フリーマーケット、不用品交換の推進(不用品交換)	8
② 家具等の再使用の促進	8
2. 合理的な収集と資源化の推進	
(1) 合理的な収集に関する取り組み	
① 円滑な収集・運搬の推進	9
② 資源物の持ち去り防止対策の推進	9
③ 高齢者等みまもり収集の継続実施	9
(2) 資源化の推進に関する取り組み	
① 生ごみの資源化の推進	10
② 使用済小型家電の資源化の推進	10
3. 安全で確実な処理体制の構築	
(1) 安全で確実な処理体制の構築に関する取り組み	
① 施設の維持・整備の推進	11
② 焼却灰のエコセメント化の継続	11
③ ごみ処理施設更新の検討	11
④ 災害発生時の対応に向けた取り組みの推進	12
4. 情報提供や環境学習の充実	
(1) 情報提供や環境学習の充実に関する取り組み	
① 啓発活動の推進	13
② 講座・学習・イベントの推進	13
③ 集合住宅の排出指導強化	14
④ 学校への出前授業等の実施	14
5. 市民・事業者との協働	
(1) 市民・事業者との協働に関する取り組み	
① 廃棄物減量等推進員の活動推進	15
② 市民組織への支援と協働及び連携の推進	15
③ 市民・事業者との協働の推進	15

はじめに

本報告書は、令和元年度東村山市一般廃棄物処理基本計画 実行計画の実施状況を取りまとめたものです。

東村山市では、平成 23 年度から令和 2 年度までの 10 年間を計画期間とする東村山市一般廃棄物処理基本計画を策定し、『低炭素や効率性に配慮した循環型社会の実現』を基本理念として、五つの基本方針に沿って 29 の施策を体系化しています。

これら 29 施策の具体的な取り組み内容や、10 年後の数値目標に向けた各年度のステップを取りまとめたものが東村山市一般廃棄物処理基本計画 実行計画であり、進捗状況や社会背景の変化などを組み入れながら、毎年見直しをしていきます。

## 施策の体系

	基本方針	施策	
排出抑制計画	1.発生抑制・排出抑制、再使用の推進	(1)発生抑制・排出抑制に関する取り組み	
		① 食品ロス削減の取り組みの推進	
		② 生ごみの水切りの促進	
		③ 生ごみの自家処理の促進	
		④ 集団資源回収の推進	
		⑤ レジ袋の削減	
		⑥ リサイクルショップ活動の拡充	
		⑦ ごみ減量・リサイクルを促進するための販売事業者の紹介	
		⑧ 事業系ごみ(行政収集分)における排出事業者責任の明確化	
		⑨ 事業系ごみ(民間収集分)の排出指導	
		⑩ 事業系ごみ(事業用大規模建築物)の減量及び再利用等の指導・監督	
⑪ 店頭回収の拡大			
	(2)再使用に関する取り組み		
	① フリーマーケット、不用品交換の推進		
	② 家具等の再使用の促進		
収集・運搬計画	2.合理的な収集と資源化の推進	(1)合理的な収集に関する取り組み	
		① 円滑な収集・運搬の推進	
		② 資源物の持ち去り防止対策の推進	
		③ 高齢者等みまもり収集の継続実施	
		(2)資源化の推進に関する取り組み	
		① 生ごみの資源化の推進	
		② 使用済小型家電の資源化の推進	
		(3)分別区分と収集方法	
処理・処分計画	3.安全で確実な処理体制の構築	(1)安全で確実な処理体制の構築に関する取り組み	
		① 施設の維持・整備の推進	
		② 焼却灰のエコセメント化の継続	
		③ ごみ処理施設更新の検討	
		④ 災害発生時の対応に向けた取り組みの推進	
		(2)処理・再利用の流れ	
4.情報提供や環境学習の充実	4.情報提供や環境学習の充実	(1)情報提供や環境学習の充実に関する取り組み	
		① 啓発活動の推進	
		② 講座・学習・イベントの推進	
		③ 集合住宅の排出指導強化	
		④ 学校へのお出前授業等の実施	
5.市民・事業者との協働	5.市民・事業者との協働	(1)市民・事業者との協働に関する取り組み	
		① 廃棄物減量等推進員の活動推進	
		② 市民組織への支援と協働及び連携の推進	
		③ 市民・事業者との協働の推進	

## 令和元年度の取り組み状況

### 基本方針1 発生抑制・排出抑制、再使用の推進

#### (1) 発生抑制・排出抑制に関する取り組み

##### ①食品ロス削減の取り組みの推進

今後の施策展開	まだ食べられる状態であるにもかかわらず廃棄されてしまう食品ロスを削減するため、啓発活動を行うとともに、関係団体の協力を得ながら、削減に向けた取り組みを推進していく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>リーフレットを作成し、食品ロス削減の啓発を行った。</li> <li>事業者向けの啓発ポスターを作成し、ポスター掲示の協力依頼を行った。(市内飲食店 30 店舗、食品小売店 10 店舗)</li> <li>小学校の出前授業や出前講座等において啓発を行った。</li> <li>イベント時に啓発を行い、併せてフードドライブを実施した(5回)。</li> <li>食品ロス削減月間に合わせ、SNS や駅前配布などを通じて啓発を行った。</li> <li>ホームページ、市報、ごみ見聞録で啓発を行った。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				

##### ②生ごみの水切りの促進

今後の施策展開	生ごみの水分量を減らすことは、ごみの減量につながるため、水切りを促進していく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物減量等推進員等からの協力を得て、イベントでの啓発活動を行った。</li> <li>小学生の出前授業において啓発を行った。</li> <li>店頭説明会や出前講座で啓発を行った。</li> <li>ホームページ、ごみ見聞録で啓発を行った。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				

### ③生ごみの自家処理の促進

今後の施策展開	生ごみ減量化容器購入補助制度の周知方法を見直し、手法等の紹介を含めて、より効果的な普及啓発を進め、生ごみを家庭菜園やガーデニング等で利用する自家処理を促進し、ごみの減量を進めていく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リサイクルフェアや市民産業まつり等のイベントにおいて、東村山花と野菜の会と協働で啓発活動を行った。</li> <li>・ 廃棄物減量等推進員等からの協力を得て、イベントでの啓発活動を行った。</li> <li>・ 店頭説明会や出前講座で啓発を行った。</li> <li>・ ホームページ、市報、ごみ見聞録で啓発を行った。</li> <li>・ より直接的な働きかけとして、自治会に対して情報提供や呼びかけを行った。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
生ごみ減量化容器 の補助台数	120 基	23 基	19.2%	1,200 基（累計）

### ④集団資源回収の推進

今後の施策展開	新聞等の古紙回収については、新聞販売店での回収も定着しているなど、回収量の増加は困難性があるが、宅地開発や新築マンションなども含めて新たな団体の発掘を行うことで集団資源回収を推進し、地域コミュニティの活性化を図っていくとともに、回収品目追加について検討を進めていく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未登録の自治会、各種団体に参加依頼を行った。</li> <li>・ 新しくマンション建設や宅地開発をする事業者に対して、参加呼びかけの協力を求めた。</li> <li>・ 廃棄物減量等推進員等の協力を得て、イベントでの啓発活動など取り組みを進めた。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
集団資源回収 参加団体数	148 団体	146 団体	98.6%	150 団体

⑤レジ袋の削減

今後の施策展開	市民意識が高く、レジ袋を辞退する率も高いことから、スーパー等の値引きやポイント付与、購入時の声かけなどレジ袋の削減に向けた積極的な取り組みの継続を働きかけていくとともに、ドラッグストアや小売店舗等の未実施店への拡大も図っていく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ イベントでの啓発を通じて、マイバッグの使用を促進した。</li> <li>・ ホームページ等を通じ積極的な取り組みを行っている店舗を紹介した。</li> <li>・ 未実施店に対し、値引き、有料化、ポイント付与、購入時の声掛けなど、レジ袋削減に向けた取り組みの協力依頼を行った。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
協力店舗数	32 店舗	31 店舗	96.9%	33 店舗

⑥リサイクルショップ活動の充実

今後の施策展開	リサイクルショップ利用者増に向け継続事業の充実を図るとともに、新たな事業展開を考えていく。また、新規事業については市民に関心をもってもらえるような魅力あるイベントを計画していく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 美住リサイクルショップで実施する講習会においてアンケートを実施し、市民ニーズを把握した。</li> <li>・ 啓発紙(年3回)を通して、美住リサイクルショップの周知を行った。</li> <li>・ フリーマーケット参加者にアンケートを実施し、内容の充実を図った。</li> <li>・ 各種イベント(サマーフェア・年末フェア・再生家具フェア)を運営委員会の協力を得て開催した。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
リサイクルショップ 入館者数	25,000 人	22,459 人	89.8%	25,000 人

⑦ごみ減量・リサイクルを促進するための販売事業者の紹介

今後の施策展開	「ごみ見聞録」をはじめとする広報紙やホームページを通じて、簡易包装やレジ袋削減等に積極的な取り組みを行っている事業者の紹介やリストの公表を行い、取り組みの全市的な波及効果をねらっていく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 積極的な取り組みを行っている事業者の情報収集を行った。</li> <li>・ ホームページや啓発紙「ごみ見聞録」等で積極的な取り組みを行っている事業者を紹介した。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				

⑧事業系ごみ(行政収集分)における排出事業者責任の明確化

今後の施策展開	少量排出事業者の排出するごみが家庭系ごみに混入しないよう、指導を継続していく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業所における排出状況について、現地調査を行った。</li> <li>・ 収集業者から情報提供を求めた。</li> <li>・ 排出が不適切な事業所が判明した時は適宜指導を行った。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				

⑨事業系ごみ(民間収集分)の排出指導

今後の施策展開	民間収集運搬業者抜き打ち検査の実施等により、排出事業者の分別、減量化および資源化を促進するとともに、受入対象外のごみや、他市のごみを搬入する等の不適切な搬入を防止していく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民間収集運搬業者が秋水園に搬入するごみに対し、抜き打ち検査を実施した。</li> <li>・ 抜き打ち検査で受け入れ対象外のごみの混入を確認した場合は、民間収集運搬業者と排出事業者に対して指導を行った。</li> <li>・ 受け入れ対象の燃やせるごみであっても、食品廃棄物等の資源化が可能なものが多く含まれる場合は、排出事業者に対しリサイクルへの協力を求めた。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
検査回数	20回	20回	100.0%	20回

⑩事業系ごみ(事業用大規模建築物)の減量及び再利用等の指導・監督

今後の施策展開	事業用大規模建築物における廃棄物の減量及び再利用に関する計画書の提出により実態把握を行うなかで、発生抑制、排出抑制の推進等について、指導・監督を強化していく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新設される事業用大規模建築物の把握については、開発審査会等の関係機関との連携により迅速に把握を行った。</li> <li>・ 計画書を確実に提出させ、取り組み内容を確認するとともに、不適切な処理等については適宜指導を行った。</li> <li>・ 排出状況の確認を民間収集運搬業者抜き打ち検査により把握し、計画の進捗状況について、必要に応じて現地調査を行った。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				



⑪店頭回収の拡大(店頭回収)

今後の施策展開	市民の多様な生活様式に対応するためにも、白色トレイ、ペットボトル、牛乳パックなど店頭回収されている品目のうち未実施品目の追加や新たな品目の追加を、スーパー等に働きかけていく。また、自動販売機脇の回収ボックス設置の拡大を働きかけていく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページ、啓発紙「ごみ見聞録」で実施店舗を紹介した。</li> <li>・ 未実施店舗へ協力を依頼した。</li> <li>・ 未実施店舗の情報提供を求めるなど、廃棄物減量等推進員の協力を得ながら取り組みを進めた。</li> <li>・ イベントで啓発を行い、店頭回収の利用を働きかけた。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
店頭回収 実施店舗数	38 店舗	30 店舗	78.9%	40 店舗

⑪店頭回収の拡大(自動販売機脇回収ボックス)

今後の施策展開	市民の多様な生活様式に対応するためにも、白色トレイ、ペットボトル、牛乳パックなど店頭回収されている品目のうち未実施品目の追加や新たな品目の追加を、スーパー等に働きかけていく。また、自動販売機脇の回収ボックス設置の拡大を働きかけていく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自動販売機脇回収ボックスの設置状況調査を実施した。</li> <li>・ 回収ボックスが設置されていない場合には、自動販売機の設置主に設置依頼を行った。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
自動販売機脇回収 ボックス設置率	86.5%	88.6% ※1	102.4%	87.0%

※1 隔年で調査を行っているため、実績値は令和元年6月調査実施時点のもの。

(2)再使用に関する取り組み

①フリーマーケット、不用品交換の推進(フリーマーケット)

今後の施策展開	フリーマーケットは市民のリユースの場として定着しているが、その効果を十分に把握し、充実・発展を図っていく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>フリーマーケットを実施した。</li> <li>フリーマーケット出店者へのアンケート結果を踏まえて、内容の充実を図り、着物リサイクル等の新規販売を開催した。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
市内全体のフリーマーケット開催回数	12回	12回	100.0%	12回

①フリーマーケット、不用品交換の推進(不用品交換)

今後の施策展開	「とんぼ市」に関しては、事業を効果的に周知することにより市民認知の拡大を図るとともに、管理運用を徹底することで、市民にとって参加しやすく、また安心して活用できる場として提供していく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市報、ホームページ等で情報提供を行った。</li> <li>各種イベントで情報提供及び利用の呼びかけを行った。</li> <li>市内公共施設にとんぼ市についての説明を記載した物品リストを掲示し、利用の呼びかけを行った。</li> <li>とんぼ市や美住リサイクルショップの活動を掲載したチラシを発行し、市内公共施設で配布をした。</li> <li>利用者が安心、安全に利用できるように物品の確認がしやすいよう、物品提供者に対して、可能な限り写真を提供して頂くようお願いをした。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
とんぼ市不用品交換成立件数	200件	35件	17.5%	200件

②家具等の再使用の促進

今後の施策展開	粗大ごみのうち再使用が可能な家具等については、引き抜きおよび修繕の実施により、美住リサイクルショップにおいて販売する家具類を十分に確保し、再使用の促進につなげていく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能な家具類の引き抜き強化を継続した。</li> <li>再生家具の修理状況など、作業の実施状況の把握を継続した。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				

## 基本方針2 合理的な収集と資源化の推進

### (1) 合理的な収集に関する取り組み

#### ①円滑な収集・運搬の推進

今後の施策展開	引き続き円滑で効率的な収集・運搬を行っていくよう委託事業者に指導を行っていく。あわせて安全運転の励行、温室効果ガスの低減に配慮したアイドリングストップや車両の導入等の協力を求めている。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>収集委託事業者との連絡会議で、ごみ収集車の安全運転の周知や収集運搬に関する意見交換等を行った。</li> <li>安全運転が出来るよう、各委託先において安全運転講習会の実施をしていただいた。</li> <li>春、秋の交通安全運動実施時、学校の夏休み、年末年始の時期に合わせ、委託先へ注意喚起を行った。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				

#### ②資源物の持ち去り防止対策の推進

今後の施策展開	近年発生している資源物の持ち去り行為に対しては、廃棄物減量等推進員や委託事業者と協力して行っているパトロールの実施に加え、GPSによる追跡調査等の持ち去り防止対策を実施することで、適正な資源回収を図っていく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物減量等推進員や委託業者の協力を得ながら、パトロールを実施した。</li> <li>市民や事業者に向けて、ホームページで取り組みについての周知を図った。</li> <li>委託業者と協働してGPSによる追跡調査を実施し、持ち去りを行う者の搬入物の受け入れを拒否するよう、古紙問屋に協力を求めた。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				

#### ③高齢者等みまもり収集の継続実施

今後の施策展開	だれもが今後も住みなれた地域で安心して生活することができるよう、委託事業者の協力を得て、高齢者等みまもり収集を継続して実施する。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>収集業者連絡会にて事業の重要度を理解願い、引き続き協力を得ながら、高齢者等みまもり収集を継続して実施した。</li> <li>関係所管と連携して、実施状況を把握した。収集委託事業者から通報のあった案件のうち、死亡等の重篤な状況はなかった。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				

(2) 資源化の推進に関する取り組み

① 生ごみの資源化の推進

今後の施策展開	生ごみ集団回収事業を通じて生ごみの資源化を進めることとし、参加世帯数の伸び悩み等に対しては、事業を効果的に周知することにより、継続して取り組んでいく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページや市報で情報提供を行った。</li> <li>・ 検証結果を参加者へ報告し、事業終了及び食品ロス削減と生ごみの自家処理を中心とする今後の方針について理解を得た。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
生ごみ集団回収 参加世帯数	445 世帯	134 世帯	30.1%	500 世帯

(2) 資源化の推進に関する取り組み

② 使用済小型家電の資源化の推進

今後の施策展開	貴金属やレアメタルなどの有用金属の資源化を図るため、拠点回収等による使用済小型家電の資源化の取り組みを推進していく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業や回収ボックス設置場所について、ホームページや啓発紙「ごみ見聞録」、各種イベント等において周知を行い、回収への協力を求めた。</li> <li>・ 夢ハウスまつりやフリーマーケット、リサイクルフェアでイベント回収を実施した。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				

### 基本方針3 安全で確実な処理体制の構築

#### (1) 安全で確実な処理体制の構築に関する取り組み

##### ①施設の維持・整備の推進

今後の施策展開	定期点検及び必要な維持補修、整備の実施により、引き続き安全で確実な処理を行っていく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ焼却施設、リサイクルセンター、し尿希釈投入施設の操業状況、設備の使用状況に合わせ、計画的な点検・補修、消耗部品の交換等を実施した。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				

##### ②焼却灰のエコセメント化の継続

今後の施策展開	焼却灰については引き続きエコセメント化事業により、資源化を推進していく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ焼却施設の適切な維持管理により、東京たま広域資源循環組合の焼却残さ受入基準を遵守し、エコセメント化施設へ搬入をおこなった。</li> <li>焼却残さ放射性物質濃度測定を実施し、放射性物質濃度の推移を監視するとともに、東京たま広域資源循環組合へ結果を報告した。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				

##### ③ごみ処理施設更新の検討

今後の施策展開	周辺環境などに配慮し、既存施設の現状を把握しながら、自区内での処理あるいは広域化も含め、市民とともに検討を行い、将来にわたって安定したごみ処理を行うための取り組みを進めていく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本方針策定に向けた取り組みとして、市民説明会やイベントでのパネル展示、パブリックコメント等による市民周知、市民意見聴取を行い、12月に「東村山市ごみ処理施設整備基本方針」を策定した。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				

④災害発生時の対応に向けた取り組みの推進

今後の施策展開	災害発生時に大量に発生する廃棄物を適正に処理し、衛生環境の確保を迅速に図るため、あらかじめ災害発生時の廃棄物処理マニュアルを作成するなど、災害発生時に向けた取り組みを推進していく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国、東京都等が実施する研修会に参加し、随時、情報収集を行った。</li> <li>・ 災害廃棄物処理計画が大規模災害時に有効に機能するよう、図上訓練を実施した。</li> <li>・ 災害廃棄物処理計画に基づき、大規模災害に備えた取り組みを進めた。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	
数値目標設定なし	/	/	/	/

#### 基本方針 4 情報提供や環境学習の充実

##### (1) 情報提供や環境学習の充実に関する取り組み

###### ①啓発活動の推進

今後の施策展開	あらゆる機会を通じて市民や事業者の理解と協力を得るための啓発の促進を図るとともに、必要な情報の提供を行っていく。「ごみ見聞録」や「夢ハウスだより」等の啓発紙についてはそれぞれの役割を見定めながら、さらに充実を図るよう努めていく。あわせて新たな情報の更新が容易なホームページの活用、充実を更に図っていく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種啓発紙の年間スケジュールや掲載記事を事前に調整し、取材や資料の収集等を効率的に進め、内容の充実を図った。</li> <li>ホームページを積極的に活用し、最新情報を随時提供した。</li> <li>廃棄物減量等推進員等の協力を得ながら、啓発の取り組みを進めた。</li> <li>「ごみ・資源収集カレンダー」の掲載内容について、更なる内容の充実を図った。</li> <li>「ごみ分別アプリ」を適宜更新し、情報提供を行った。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				

###### ②講座・学習・イベントの推進

今後の施策展開	店頭や自治会等への出前講座を市民と直接的な対話の場として、積極的に実施していく。また、家庭での分別の重要性や処理の流れなどの市民理解を深める場として施設見学会を継続して実施していく。 さらに、各種イベント等の機会をみつけて、これらに積極的に参加し、啓発活動に努めていく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種イベントに参加し、情報提供や啓発活動を行った。</li> <li>店頭回収協力店を中心に協力を求め、店頭での出張相談会を開催した。また、前年度に実施していない店舗に対しても開催に向けて協力を依頼した。</li> <li>自治会等での出前講座、及び公共施設等における出張相談会を開催した。</li> <li>美住リサイクルショップ運営委員会による市民ごみ講座を企画した。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
出前講座開催回数	49回	51回	104.1%	50回



### ③集合住宅の排出指導強化

今後の施策展開	一部の集合住宅の集積所の中には、分別ルールや収集日を守らないごみが出されるケースが目立つことから、これらの集合住宅の管理人、オーナー、入居者に対して、ルール徹底の指導を強化していく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物減量等推進員及び収集委託事業者からの情報収集を行い、排出指導を実施した。</li> <li>・ 巡回パトロールを実施し、排出状況が適切でない集合住宅を確認した際は、管理会社やオーナーに連絡し排出指導を行った。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
排出指導実施回数	15回	16回	106.7%	15回

### ④学校への出前授業等の実施

今後の施策展開	学校での出前授業等を実施することで、次世代を担う児童・生徒が資源化やルールに関する意識や理解を高めていけるように、教育委員会・学校との連携を図っていく。ひいては、児童、生徒の意識の高まりを通じて、家庭での意識改革に繋がられるよう努めていく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出前授業の実施に向けて教育委員会(校長会)の他、各学校に対して働きかけた。</li> <li>・ 学校の多様な要望に応えられるよう、教材や授業内容の充実を図った。</li> <li>・ 出前授業や施設見学の様子を、ホームページ等を通じて紹介した。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
出前授業実施校数	21校	15校	71.4%	22校



## 基本方針5 市民・事業者との協働

### (1) 市民・事業者との協働に関する取り組み

#### ① 廃棄物減量等推進員の活動推進

今後の施策展開	53丁に配置されている廃棄物減量等推進員と市との意思疎通や連携を強化するとともに、研修会などを通じ、推進員相互の協働を促していく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>推進員が地域での啓発活動を行っていくにあたっての必要な知識を習得できるよう、情報提供や研修会を行った。</li> <li>推進員の活動内容を、啓発紙「ごみ見聞録」で市民に対し周知した。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				

#### ② 市民組織への支援と協働及び連携の推進

今後の施策展開	既存の市民組織への情報提供や技術支援等をさらに進めるとともに、市民組織と行政が企画立案の段階から協議を行い、活発な事業展開を推進していく。さらに活動団体どうしの連携を促進していく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>各団体の運営委員会や会議に参加し情報共有を図るとともに、自立した活動を進められるよう支援を行った。</li> <li>実行委員会を中心として企画運営を進め、協働・連携を図りながらサイクルフェアを実施した。</li> <li>その他のイベントも同様に、各団体と協働・連携してごみ減量の啓発を行った。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				

#### ③ 市民・事業者との協働の推進

今後の施策展開	市民・事業者との協働に心がけながら、各分野における施策の推進を図っていく。			
主な取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>秋水園の事業や計画の進捗状況について、ホームページ等を通じて情報提供を行うことで市民理解を求めた。</li> <li>施策を実施するに当たり担当者が丁寧な説明を心掛け、市民や事業者の理解と協力を求めた。</li> </ul>			
数値目標	令和元年度 目標数値	令和元年度 実績数値	令和元年度 目標達成率	令和2年度 最終目標数値
数値目標設定なし				

東村山市一般廃棄物処理基本計画 実行計画  
令和元年度実績報告書

令和2年7月発行

発行：東村山市資源循環部  
〒189-8501 東京都東村山市本町1丁目2番地3  
TEL：042-393-5111(代) FAX：042-391-5847  
(事務所：東村山市秋津町4丁目17番地1)